

（はじめに）

- 東北経済産業局では、**2010年度から3ヶ年毎に「中期政策」を策定**。
- 成長戦略をはじめ政府全体の取組方針を踏まえつつ、**「東北地域のありたい姿」を念頭**に、その実現に向けた**当局の重点的な取組の方向性**を対外的に分かりやすく発信することが目的。
- 「中期政策」を実行し効果を上げるためには、**関係機関の皆様方の協力と連携が何よりも重要**。そのため、本懇談会において、委員の皆様から幅広く御意見を伺い、議論を行っていきたい。

（資料の構成）

- 事務局が検討用として提示する「資料 6」は、以下の5つのパートから構成される。
 - ①東北地域の現状と課題、②第5期中期政策に策定にあたっての基本理念、③東北地域の10年後のありたい経済社会の姿、④重点戦略、⑤【参考】現行中期政策の概要と取組内容例

（特に御議論等をいただきたい内容）

「資料 6」を御参照いただいた上で、主に以下の3点について御議論をいただきたい。

- 「東北地域の10年後のありたい経済社会の姿」（想定）について
- 当局が今後3ヶ年（2022～2024年度）で重点を置いて取り組むべき課題について
- 当局と連携・協働することにより効果的と考えられる貴団体等の取組内容（想定されるもの、アイデアでも結構です）について